北海道

経済産業省
北海道経済産業局

自治体関係者向け

衛星データ利活用セミナー

2026年 1月26日(月)

14:00-16:00（開場 13:30～）

会場 ホテル日航ノースランド帯広
(帯広市西2条南13丁目1番地)
※お車でお越しの方はホテルの駐車場をご利用ください（無料）

開催方法 現地参加＋オンラインのハイブリッド方式

参加費 無料 (要申込)

北海道十勝総合振興局では、経済産業省北海道経済産業局と共同で、十勝で進む宇宙関連産業への理解促進と衛星データの活用を通じた地域課題解決を目指したセミナーを開催します。本セミナーでは、衛星リモート・センシングに関する基礎と自治体業務効率化に資するソリューションの導入事例を、自治体での事例と併せて紹介します。

講演 衛星リモート・センシングの基礎と自治体の導入事例

講師：（一財）リモート・センシング技術センター
ソリューション事業部　参事　奥村　俊夫　氏

日本の宇宙開発黎明期から50年以上にわたり、衛星リモートセンシング研究開発における中核機関として牽引してきたリモート・センシング技術センターから、衛星データ取得の基礎から自治体での導入ステップまで、わかりやすく紹介します。

事例紹介 水道管の老朽リスク判定による水道インフラ管理の効率化

講師：株式会社天地人　事業開発部
地理情報システムコンサルタント マネージャー　白坂　滋行　氏

天地人は、宇宙ビッグデータとAI解析技術を融合し、地上の見えないリスクや価値を可視化するJAXAスタートアップです。水道管の老朽化リスクが高いエリアを特定し、水道インフラの維持管理を効率化するソリューションを紹介します。

事例紹介 測位衛星と「レポサク」で、地域特有の課題を解決

講師：エゾウィン株式会社　エリアマネージャー　堤　幸太　氏
新篠津村　産業建設課管理係　係長　佐々木　健司　氏

エゾウィンは、測位衛星を活用した誰でもできる農業DX「レポサク」を開発・提供をしています。車両の現在位置と進捗状況をリアルタイムに把握でき、農作業の効率化のほか、除雪・ゴミ収集・バスの運行など幅広い活用事例を、新篠津村の事例とともに紹介します。

事例紹介 衛星データを活用した農地管理による農業行政の効率化

講師：LAND INSIGHT株式会社 代表取締役 副社長／COO 遠藤 嵩大 氏

LAND INSIGHTは、人工衛星データとAI、GISを活用し、現地調査効率化サービス「圃場DX」の提供をはじめ、農地情報のデジタル管理・可視化など農業行政のデジタル化を幅広く支援しています。全国でのサービスの導入事例や、今年度の浦河町との実証内容について紹介します。

定員

会場：５０名
オンライン：１００名

主な対象

・自治体担当者
（企画・農業・水道・防災 等）
・自治体への支援機関等

申し込み方法

1月20日(火)まで
にフォームよりお申し込みください。

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

＜ウェブサイト＞
https://www.tokachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/080126seminar.html

お問い合わせ

北海道十勝総合振興局
産業振興部商工労働観光課
TEL:0155-26-9047

共催 北海道十勝総合振興局、経済産業省北海道経済産業局